

月刊 GS グラフィックサービス

No.849
2022
08

■ 巻頭言

湘南ってどこ？

——(株)スクラム(神奈川) 露木貴弘

■ 巻頭企画

2023年 卯年

年賀状デザインコンテスト 入選作品を決定！

■ 連載・シリーズ

ジャングラ作品展

大臣賞受賞社に聞く【後編】

宣伝印刷物部門 経産大臣賞 (株)トライス

開発開拓部門 厚労大臣賞 (株)文伸

■ NEWSとお知らせ

ジャングラ本部役員のご紹介

SPACE-21 が広島で幹事会を開催



■ 巻頭言

1 湘南ってどこ？

神奈川県支部長／(株)スクラム(神奈川) 露 木 貴 弘

■ 巻頭企画

2 2023年 卯年

年賀状デザインコンテスト 入選作品を決定！

7.1 審査会を開催 542点から100点を選出
入選作品&見本帳データのダウンロードは8月22日から

【ねんがNEWS】 ナビット・年賀アンケート／日本郵便・スマートねんが

■ 連載・シリーズ

【後編】

22 ジャグラ作品展大臣賞受賞社に聞く

◎宣伝印刷物部門 経済産業大臣賞受賞

(株)トリス／兵庫 渡 辺 勇 生

◎開発・開拓部門 厚生労働大臣賞

(株)文伸／東京・三多摩 武 藤 毅

月刊

グラフィックサービス

発行 一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会

電子版無料公開中！

スマホでも本誌が読めます

公式HPで本誌PDF版を公開中！
毎月、紙媒体より早くご覧いただけます
バックナンバー閲覧もここから



<https://www.jagra.or.jp/>



「ジャグラ BB」もご覧ください
経営・教育番組を多数配信中！
jagrabb.net

■ NEWS とお知らせ

6 ジャグラ本部役員のご紹介

7 ジャグラBBホットニュース

9 中小企業庁のサイト「みらデジ」

デジタル化に役立つ情報をワンストップで紹介！

事業再構築補助金の公募開始

8月下旬に申請受付スタート

26 業界の動き

宮城・新支部長に大橋邦弘氏

東グラが春・初夏のイベントを開催

中央印刷さんが山形市から感謝状

SPACE-21が広島で幹事会を開催

講演会&工場見学会も好評！

11 議事録抄録 15 ジャグラ DX ポスター

18 JFPI レポート 26 会員の異動

29 事務局日誌と今後の予定

8 富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ(株)

10 (株)モリサワ

16 (株)モトヤ

17 ホリゾン・ジャパン(株)

19 東京リスマチック(株)

20 リコージャパン(株)

21 (株)ショーワ

表4 リョービ MHI グラフィックテクノロジー(株)

湘南ってどこ？

神奈川県支部長 (株)スクラム 露 木 貴 弘



昨年7月に(有)中溝グラフィックの岡澤誠氏より神奈川県支部長を引き継ぎました(株)スクラムの露木貴弘と申します。社名がスクラムなので、名刺交換時に「ラガーマンですか？」と度々聞かれます。いえいえ、ラガービールは大好きですが……。おかげでラガーマンのがっちり体型にはほど遠い、でっぱり体型に日々成長中です。[お客様][弊社][弊社スタッフ][プレーン][協力会社]が、しっかりとスクラムを組み、お客様を支えながら、より良いものを創りあげようと社名にしました。本社は小田原、事業所は開成町にあります。紙媒体のクライアントは東京都内、横浜が中心で、地元県西では地方創生のお手伝いや市民活動を支える仕事など、紙にとらわれないグラフィックサービス業を展開しています。どうぞよろしくお願いします。

ところで先日ジャグラ文化典愛知大会宴会場での事になりますが、同席のジャグリストに神奈川県支部長の名刺を出したところ、「大変ですね！神奈川県支部は、小田原で活動されているのですか？」と尋ねられました。事務局の住所が小田原なので、会議なども小田原でやるのかと思われたようでした。実際は、月に1度の理事会は、開内駅から徒歩1分、横浜スタジアム隣の会議室で。総会や新年会などの行事も開内、中華街界隈で行われます。神奈川県支部の会員30社の構成は、川崎市4社、県央に1社、県西に4社、そして横浜市は21社。やはり横浜市が断トツに多いのです。ジャグラ神奈川の主な活動エリア、そしてイメージはやはり横浜となるでしょう。

さて、表題の「湘南ってどこ？」ですが、神奈川県民の間で長年続く「湘南ってどこからどこまでなのだろう」論争についてお話しします。神奈川県民しか興味がないのかもしれませんが、皆さん暫しお付き合いください。

まず、「湘南」をネットフリー百科事典で検索すると「神奈川県相模湾沿岸地方の名称で中国に存在した長沙国にあった瀟湘地域の洞庭湖南部に似ていることから一字ずつ取り、湘南としたとされている。」と書かれています。ここまでは、「ふむふむ」なのですが、ここからが議論を呼ぶところです。続いて

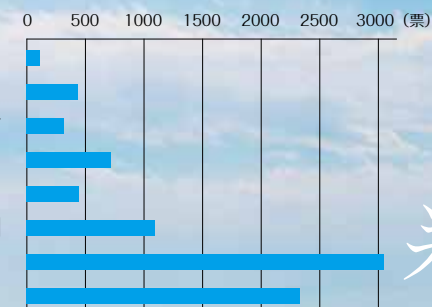
「相模湾沿岸13市町、三浦市から足柄下郡湯河原町までを指す。」とあります。それにはさすがに「えっ、え〜！」となってしまうのです。湯河原町は、すぐお隣が熱海で、静岡県だと思っている人もいて、かなり無理があります。

さて、日本で暮らす人たちは、どこからどこまでを湘南と思っているのかというアンケートによると、一番得票率が高かったのは、「葉山〜茅ヶ崎」35%、次いで「葉山〜大磯」27%。大磯には、湘南発祥之碑が建っています。葉山は、昭和30年代の石原慎太郎・裕次郎兄弟「太陽の季節」「太陽族」です。逗子海岸に「太陽の季節文学記念碑」、森戸海岸沖に「裕次郎灯台」が湘南のシンボルとなっています。茅ヶ崎は、昭和40年頃、加山雄三の実家があることから、茅ヶ崎駅から海に向かう道を「雄三通り」と呼ばれていました。その後、昭和53年、サザンオールスターズが「勝手にシンドバッド」でデビューしました。烏帽子岩、パシフィックホテル、サザンビーチ、サザン通りで、湘南のイメージを引き継いでいます。やはり湘南は「葉山〜茅ヶ崎」なのでしょう。アンケートと神奈川県人居酒屋談話を集約すると、茅ヶ崎・藤沢・鎌倉・逗子・葉山の5自治体が「湘南」の称号にふさわしいようです。そこへ「いや、鎌倉は、鎌倉であって湘南と括られたくない」と鎌倉住人がおっしゃり、またまたそこへ湘南ナンバーエリアや湘南市構想などが加わるともっと複雑になりますが、今回は誌面が足りないということで、またの機会とさせていただきます。魅力溢れる神奈川をもっと全国のジャグリストにお伝えしたいので、次回は誌面を20頁ほど頂いて「神奈川の魅力特集」をやりたいですね(笑)。

湘南はどこからどこまで？ (全国アンケート)



神奈川県全部
三浦〜湯河原
湘南ナンバーエリア
湘南市構想エリア
平塚・大磯
藤沢・茅ヶ崎・寒川
葉山〜茅ヶ崎
葉山〜大磯



太陽の季節記念碑



巻頭言

本誌へのご意見・ご要望・記事提供は下記宛お寄せください

Eメール edit@jagra.or.jp 電話 03-3667-2271 ファクス 03-3661-9006

お手紙 東京都中央区日本橋小伝馬町 7-16 〒103-0001

(一社) 日本グラフィックサービス工業会 宛



2023 年 卯年 年賀状デザインコンテスト

7.1 審査会を開催 542 点から 100 点を選出

入選作品を決定！

去る 7 月 1 日、ジャグラ本部にて 2023 年 卯年 年賀状デザインコンテストの審査会が開催され、入選作品が決定しました。コンテスト 10 回目となる今年は、会員企業・個人から 341 点 (51 社)、学生から 201 点 (14 校) の総数 542 点の応募があり、厳正なる審査の結果、100 点を選出したものです。今後はこれらの入選作品で「年賀状見本帳」を作成し、会員企業の年賀状ビジネスにお役立ていただきます。なお、会長賞 3 作品の表彰式は来る 11 月 11 日の全国協議会の席上で行われます。



当日の審査員の皆さん 前列左より高橋委員、岡澤委員、中島担当理事、尾形委員長、露木委員、後列左に田中専務

ジャグラ会長賞



小野高速印刷(株)
兵庫



(株)インフォテック
東京・三多摩



日本アニメ・マンガ専門学校
佐藤 胡桃

【製作者コメント】群青に浮かび上がる正円を望月に見立てて、月うさぎを表現したデザインです。穏やかな力強さを感じられる年賀状を目指しました。

【審査員評】彩鮮やかで、お正月らしい華やかなデザインが目を引き、会長賞に決まりました。

【製作者コメント】昨年の寅年で入賞し、実際ご注文もいただけたので多少でもニーズはあると思います。同じテイストで描きました。シリーズ化を狙ってます。

【審査員評】印象的なうさぎのイラストに魅了されました。モノクロならではのデザインで高評価を得ました。

【製作者コメント】敢えて装飾を少なくシンプルに漢字一文字を筆のような質感で描きました。卯のシルエットや月にも注目して貰えたら嬉しいです。

【審査員評】筆の運び、配色、構成、すべて計算された素晴らしい作品です。

協賛企業賞



(株)一関プリント社
岩手



HAL 名古屋
山田 唯乃



勝美印刷(株)
東京・文京



(株)西光美術
東京・三多摩



(株)北斗プリント社
京都



名古屋工学院専門学校
小川 凜太郎



(株)ニシキプリント
広島



(株)北斗プリント社
京都



西谷印刷(株)
東京・文京



大和写真工業(株)
大阪



(株)一関プリント社
岩手



優秀賞



西谷印刷(株)
東京・文京



(株)広陽
茨城



小野高速印刷(株)
兵庫



(株)エンジュ
新潟



日本アニメ・マンガ専門学校
Y.T



日本アニメ・マンガ専門学校
本間 春奈

喪中部門賞



(株)ユニックス
愛知

作品賞

(79点／順不同)

西谷印刷(株) (東京・文京) × 3 点

(有)プロテックス (東京・城西) × 2 点

(株)一関プリント社 (岩手) × 10 点

長瀬印刷(株) (福島)

山五青写真工業(株) (山口) × 2 点

ディメンションナントウ (徳島)

(株)アルファ (神奈川) × 3 点

やまかつ(株) (大阪)

共同プリント(株) (奈良)

(株)リョーサン (兵庫) × 3 点

小野高速印刷(株) (兵庫) × 5 点

小野高速印刷(株) (大分) × 3 点

(株)正文舎 (北海道)

(株)広陽 (茨城) × 2 点

(株)邦文社 (大阪) × 3 点

大和写真工業(株) (大阪) × 2 点

(株)金精社 (東京・千代田) × 3 点

(株)あいわプリント (北海道) × 2 点

(株)ニシキプリント (広島) × 3 点

勝美印刷(株) (東京・文京)

トーバン印刷(株) (岩手) × 6 点

(株)第一印刷 (長野) × 2 点

(株)エンジュ (新潟) × 3 点

(株)クイックス (愛知)

共立速記印刷(株) (東京・文京)

共栄印刷(株) (福島) × 2 点

ミノックス(株) (大阪)

(株)東海林印刷 (秋田)

(株)ユニックス (愛知)

(株)オズプリンティング (山梨)

新潟デザイン専門学校／今井結菜

日本アニメ・マンガ専門学校／高橋桃華、太田麻友、高野愛菜、

大竹美月

HAL 名古屋／水野貴文

名古屋工学院専門学校／長田ひかり、岡田祐汰

作品賞 79 点の写真は「年賀特設サイト」でご覧いただけます

<https://www.jagra.or.jp/nenga2023/>



【尾形委員長講評】

今年も第 10 回年賀状デザインコンテストを開催させていただきました。年賀状を出す方が年々減少する中で少しでも年賀状ビジネスを盛り上げていこうと委員会メンバー一同、知恵を絞って実施してまいりました。今年のデザイン傾向としては、うさぎ年ということで、コロナの巣ごもり需要ではないですが、落ち着いたシンプルなデザインが多かったように感じた次第です。このため、実際に利用しやすい年賀状デザインが多く入賞いたしました。応募者の顔ぶれが常連の会員様が多くなっているので、来年は今まで応募いただいていない会員企業にもご参加いただけるように、工夫を凝らしたコンテストにしていきたいと思います。なお、今回も 11 社のメーカー・ディーラー様より、この業界を挙げての取り組みにご協賛いただきました。感謝申し上げます。

Download 8.22/MON Start

入選作品&見本帳データの会員限定ダウンロードは
8月22日(月)から特設サイトで可能となります

<https://www.jagra.or.jp/nenga2023/>

なお、見本帳の印刷サンプルを次号 9 月号に同封予定です

ねんが News

「年賀状」のいま～全国の主婦にアンケート調査～
「送った」は 65%、枚数は 30 枚以下が多数
(株)ナビット調べ

日本郵便の発表によると、2021 年に発行された寅年 (2022 年) 用の「年賀はがき」の発行枚数は 19 億 860 万枚。前年に比べ 10.6%減少して、20 億枚の大会を割りました。年賀はがきが初めて発行された



1949 年 (1950 年用) は 1 億 8000 万枚、その後 1964 年には 10 億枚、1973 年に 20 億枚の大会を突破し、右肩上がりに増え続け、ピークの 2003 年には 44 億 5936 万枚を記録しました。

年賀はがきの発行枚数が減り始めたのは 2009 年からで、以降、13 年連続で減少し、ピーク時の半分以下にまで落ち込んでいます。減少の要因については、インターネットの普及により、メールや LINE などによって代替する人が増えたことが挙げられます。また、購入層の高齢化が進んだことも、減少に歯止めがかからなくなった理由の背景の一つと考えられています。

年賀状を取り巻く環境の変化に対し、(株)ナビットが今年 1 月に全国の主婦を中心としたモニター会員 (1000 人) を対象に実施した「年賀状」アンケートの結果をご紹介します。

■質問 1 誰かに年賀状を送りましたか？

→全体の 65%の人が年賀状を「送った」と回答。

■質問 2 年賀状を何枚送りましたか？

→「1 ～ 10 枚」「11 ～ 30 枚」がいずれも 2 割を超えている。「31 ～ 50 枚」「50 枚より多い」はそれぞれ 1 割弱にとどまっており、30 枚が境目になっている。

■質問 3 年賀状を送った、最も大きな理由は何ですか？

→「毎年送っているから」が 3 割弱を占めてトップ。「普段会わない・連絡を取らないから」「年賀状をもらったから」がこれに続く。

■質問 4 年賀状をどこで購入しますか？

→郵便局が 4 割を超えている。しかし、時代の変化を映してコンビニ、ネット通販、スーパーなど購入先が年々多様化している。

■質問 5 年賀状をどのような方法で作成しますか？

→「パソコンを使用」が 45.4%と突出している。次いで「手書き」が 9.9%となっているが、これを「多い」と見るか、「隔世の感あり」と見るかは、世代による。

(出典：(株)ナビット <https://www.navit-j.com/media/?p=72442>)

年賀状デザインコンテスト入選作品を決定！

作成から発送まで LINE で完結
「スマートねんが」サービスを開発
日本郵便(株)

日本郵便(株)は昨年末、メッセージアプリ「LINE」で年賀状の購入から作成、送付、受取、保存といった一連の流れを完結できる新サービス「スマートねんが」を開始しました。年始の挨拶を交わす文化として、長年浸透してきた年賀状ですが、近年、パソコンやスマートフォンの普及により、Eメールや SNS といった手段を通じた挨拶が広まっており、はがきによる年賀状が減少傾向にあります。こうした背景を受け、同社は「DX 時代の新しい年賀状のかたち」として同サービスを開発しました。

スマートねんがでは、スマートフォン等のデバイス上でデジタル年賀状が作成できます。作成した年賀状は LINE で友人に送ることができ、相手の LINE トークに直接、年賀状を届けることが可能です。「手書き / 打ち文字メッセージ」はもちろん、「動くエフェクト付きテンプレート」「動画挿入」「ボイス挿入」「動くスタンプ挿入」など、自由にカスタマイズしながらデジタルの特性を最大限に活かした動きのある年賀状を作成することが可能です。デザインテンプレート 5 種入り (無地含む) のトライアルパック (200 円・税込) から全 30 種のテンプレートが全て利用できるプレミアムパック (500 円・税込) まで、三つの「年賀状パック」のいずれかを購入して利用できます。期間中は何人でも、何通でも送り放題です。

また、年賀はがきとの連携も行っています。作成したデザインの印刷・投かん依頼も、別途 230 円 (税込) / 枚の料金 (年賀はがき代込み) で利用可能。宛先住所の確認は LINE のトーク画面上に相手の住所入力フォーマットへのリンクを送り、住所を入力してもらうため、送り手が送り先の住所を知ることなく紙の年賀状を送ることができます。

2022 年寅年のスマートねんが利用率はまだ発表されていませんが、既存の年賀状にデジタルツールを連携することで若年層の獲得など新たなビジネスチャンスも期待できます。



日本郵便「スマート年賀」のイメージ

【お知らせ】第58～59年度 ジャグラ本部役員のご紹介

会 長



岡本 泰
(株)クイックス/愛知

副会長



熊谷 晴樹
創文印刷出版(株)/宮城



中島 博
(株)中島プリント商会/群馬



原田大輔
(株)グッドクロス/東京・城南

各役員の担当事業
については本号・
議事録(11p)を
ご参照ください

専務理事



神山明彦
(株)カミヤマ/愛知



岡 達也
あさひ高速印刷(株)/大阪



池 邊 寛
(株)エデンメディアワークス/大分



田中良平
(株)クイックス/愛知

理 事



渡辺辰美
(株)あいわプリント/北海道



伊東邦彦
キング印刷(株)/福島



尾形文貴
(株)みつわ/千葉



高橋亮太
(有)高橋平版社/栃木



武川 優
(株)緑陽社/東京・三多摩



中村 盟
(株)ユニバーサル/東京・新宿



齋藤秀勝
(株)文化ビジネスサービス/東京・港



鈴木将人
(株)東京技術協会/東京・港



稲満信祐
(株)イナミツ印刷/東京・港



笹岡 誠
(有)ドゥ・プラン/東京・城西



黒沢康憲
(株)谷印刷/石川



杉本浩康
交友印刷(株)/兵庫



松下 忠
(株)ウイング/和歌山



山本康彦
山五青写真工業(株)/山口



森 孝
(株)松栄印刷所/愛媛



中村 耀
NS印刷製本(株)/東京・新宿



谷川 聡
(株)北斗プリント社/京都



宮崎 真
(株)ニシキプリント/広島

監 事



樋貝浩久
(有)東和プリント/山梨



本村豪経
アイメディア(株)/福岡



笹井靖夫
共立速記印刷(株)/東京・文京



菅原正行
トーバン印刷(株)/岩手



木原庸裕
(株)遊文舎/大阪



前沢寿博
公認会計士/員外

ジャグラBB

JaGra Broadband Contents Service

HOTNEWS

2022年8月号

ジャグラが運営する、印刷業関連のセミナー、情報動画配信サイトです。2006年の開局以来、印刷業の情報収集、人材教育ツールとして多数の印刷会社に活用されています。

JagraBBで豊かな時間を

広報委員会が選ぶ

おすすめ番組ラインナップ!!

▶最新情報はWEBをチェック



工場探訪
株式会社オズプリンティング



工場探訪
菁文堂株式会社



Web新時代のPRツール
『動画』の活用方法を考える
(東京グラフィックス教育・技術
委員会セミナー)

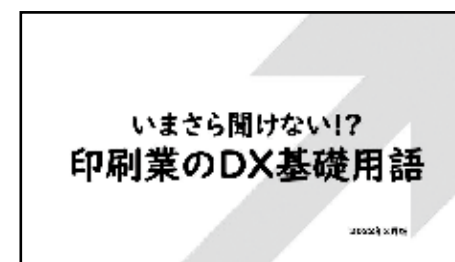
カテゴリー ニュース 工場探訪

カテゴリー ニュース 工場探訪

カテゴリー BBネットワーク 支部・地協発情報



私たち中小印刷・グラフィックサ
ービスのDXは何処から始める!?
(主催:東京グラフィックスIT研究会)



いまさら聞けない
印刷業のDX基礎用語

カテゴリー セミナー 経営者向け

カテゴリー 教育と技術 DX・総務経理・その他



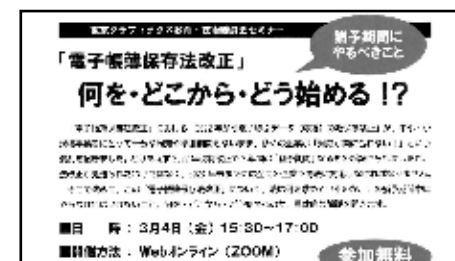
“ヒト”なくして印刷DXは語れない!
~DXはそもそも何故必要なのか?
誰のために実施するのか?~
【パネルディスカッション】

カテゴリー セミナー 経営者向け



電子帳簿保存法対応に向けて
~電子取引のための
Adobe Sign活用法~
(2022年2月版)

カテゴリー 教育と技術 総務経理に役立つ



電子帳簿保存法改正
「何を・どこから・どう始める!」
猶予期間にやるべきことを学ぶ
(東グラ教育技術委員会セミナー)

カテゴリー セミナー 経営者向け



2022個人情報保護セミナー
JIPDEC「プライバシーマークに
おける個人情報保護マネジメント
システム構築・運用指針」の解説

カテゴリー 経営 個人情報保護

お客さま一社一社の 変革ストーリーを、 共に紡ぐ。

生産環境のムダをなくすことで、経営資源に余力を生み出す。
その余力を原資として、成長に向けた新たな一歩を踏み出す。
富士フイルムは、「最適生産」を軸としたお客さまの企業変革を
共に考え、共に推進し、「持続的な企業成長」へと導きます。



FUJIFILM

最適生産ソリューション

■最適生産ソリューションの詳しい情報はここから

FFGS 最適生産ソリューション



富士フイルム グローバル グラフィック システムズ株式会社

富士フイルム ビジネス イノベーション ジャパン株式会社

お | 知 | ら | せ |

中小企業庁：デジタル化に役立つ情報をワンストップで紹介！ ポータルサイト「みらデジ」オープン

<https://www.miradigi.go.jp/>

中小企業庁は、「デジタル化の必要性を感じつつもどこから手をつければよいかわからない」「どう進めればよいかわからない」といった中小企業の悩みにワンストップで対応するポータルサイト「みらデジ」をオープンしました。

×

同時に公開された『みらデジ 経営チェック』は、スマートフォンやPCから5つの質問に回答するだけで、同地域・同業種の事業者と比較した自社のデジタル化の進捗度などを瞬時に確認できます。特別なアプリのダウンロードは不要。誰でも無料で利用できます。

『みらデジ 経営チェック』の結果で着すべきネクストアクションを確認したら、次は専門家による無料オンライン相談「みらデジ リモート相談」を活用したり、『みらデジ』に掲載された各種支援策情報を参照したりしつつ、具体的なデジタル化に取り組んでいく流れになっています。

『みらデジ』会員に登録をすれば、「みらデジ 経営チェック」の結果や、「みらデジ リモート相談」で受けたアドバイス内容、



各種支援機関から受けた支援内容などをマイページに保存できるようになります。より一体的できめ細かい支援を受けつつ、デジタル化を通じた課題解決を目指すようになります。

中小企業庁：第7回事業再構築補助金の公募開始 8月下旬に申請受付スタート

<https://jigyousaiku.go.jp/>

中小企業庁は7月1日、第7回事業再構築補助金の公募を開始し、8月下旬から申請の受付をスタートします。

×

同補助金は新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、当面の需要や売上の回復が期待し難い中、ウィズコロナ・ポストコロナ時代の経済社会の変化に対応するために新分野展開、業態転換、事業・業種転換、事業再編又はこれらの取り組みを通じた規模の拡大等、事業再構築に意欲を有する中小企業等の挑戦を支援します。

◎「通常枠」の補助金額（中小企業者・中堅企業ともに）

従業員数	20人以下	100万円～2000万円
	21～50人	100万円～4000万円
	51～100人	100万円～6000万円
	101人以上	100万円～8000万円

◎補助率は中小企業者等 2/3（6000万円超の場合は1/2）

◎このほか、「大規模賃金引上枠」「回復・再生応援枠」「最低賃金枠」「グリーン成長枠」「緊急対策枠」があります。

◎補助対象の要件は、次の①②の両方を満たすことです。

① 2020年4月以降の連続する6か月間のうち、任意の3か



月の合計売上高が、コロナ以前（2019年または2020年1月～3月）の同3か月の合計売上高と比較して10%以上減少していること等。

②経済産業省が示す「事業再構築指針」に沿った3～5年の事業計画書を認定経営革新等支援機関等と共同で策定すること。補助対象経費は、建物費、機械装置・システム構築費（リース料を含む）、技術導入費、専門家経費、運搬費、クラウドサービス利用費、外注費、知的財産権等関連経費、広告宣伝・販売促進費、研修費。

◎応募締切は9月30日（金）18時。申請は電子申請システムでのみ受け付けています。



RISAPRESS Color 7100

COMPACT & INTELLIGENT

コンパクトな設計ながら多才な生産機として、自動化・省人化・スキルレスをさらに強化。

お客様の業務効率化や受注量増加、収益拡大に貢献します。

獲得ジョブの増加

多彩な印刷業務の獲得を
支援し顧客の
ビジネス拡大に貢献

ワークフローの高速化

顧客業務効率向上を支援し
印刷業者の
収益拡大を実現

安心と信頼性の提供

不良品をなくしダウンタイムを
削減することで
信頼性向上に貢献

20th
Anniversary

おかげさまでRISAPRESSシリーズは発売20周年を迎えました

オンデマンドプリンティングシステムの詳細はこちら www.morisawa.co.jp/products/pod/



6.23 第58年度第3回理事会を開催

各事業の役割分担を決定

ジャグラーは6月23日、リコージャパン会議室において第58年度第3回理事会を開催、各事業の役割分担を決定した。また、理事会開催前には、「一般社団法人と理事の役割について」田中専務より勉強会という形で説明があり、加えて「個人情報に関する教育」について資料配布を行った。

×

第一号議案 役員の派遣・スケジュールに関する件

省略（本誌巻末スケジュールをご参照ください）

第二号議案 事業と役割分担に関する件

令和4～5年度の事業分担について下記のとおりとしたい。

◎正副会長会議

委員長 岡本 泰／会長
委員 熊谷 晴樹／副会長
中島 博／副会長
原田 大輔／副会長
神山 明彦／副会長
岡 達也／副会長
池邊 寛／副会長
田中 良平／専務理事
中村 耀／理事
谷川 聡／理事

事務局 並木・長島

◎広報事業／広報委員会

担当理事 神山 明彦／副会長
委員長 本村 豪経／理事
東海林正豊／秋田
野口 淳／東京・文京
谷山 和也／東京・文京
小澤孝一郎／山梨
瀬尾 淳／広島
安達 睦男／大分
田中 良平／専務理事
藤尾 泰一／(有)インフォ・ディー
影山 史枝／DTPschool 講師

オブザーバー 佐藤 愛子／大分

事務局 阿部・今田

◎ジャグラーコンパクトDX事業①／生産性向上委員会

担当理事 原田 大輔／副会長
委員長 宮崎 真／理事
副委員長 岸 昌洋／北海道
委員 吉岡 康之／キヤノンマーケティングジャパン(株)
小山 直仁／コニカミノルタジャパン(株)
佐藤 幸一／リコージャパン(株)
福田 佳央／リコージャパン(株)
青木 麗子／リコージャパン(株)
堤 佑介／(株)小森コーポレーション
伊藤 祐哉／ハイデルベルグ・ジャパン(株)
谷口 一博／(株)モトヤ
岡嶋 隆文／(株)モトヤ
前田 知彦／(株)プリポート
吉川 雄季／(株)プリポート
アドバイザー 佐川 正純／佐川印刷(株)
事務局 今田

◎ジャグラーコンパクトDX事業①／MIS研究委員会

担当理事 原田 大輔／副会長
委員長 稲満 信祐／理事
副委員長 山本 康彦／山口
委員 松谷 勝広／東京・文京
宇野 伸弥／東京・中央
武川 優／東京・三多摩
赤松 聡史／東京・三多摩
小山 直仁／コニカミノルタジャパン(株)
前田 正樹／富士フイルムグローバルグラフィックスシステムズ(株)
笠 大治郎／リコージャパン(株)
秋山 洋一／(株)小森コーポレーション
濱田 淳子／コダック(株)
松本 一彦／(株)J SPIRITS
オブザーバー 谷口 一博／(株)モトヤ
塩見 浩平／(株)モトヤ
瀬尾 淳／広島

事務局 今田

◎ジャグラーコンパクトDX事業②／地域活性化委員会

担当理事 岡 達也／副会長
委員長 齋藤 秀勝／理事
副委員長 藤井 大介／愛媛
委員 木戸 敏雄／東京・新宿

議事録抄録

西村 啓／高知	高橋 亮太／栃木
佐藤 愛子／大分	岡澤 誠／神奈川
杉田 晴紀／富士フイルムビジネスイノベーションジャパン(株)	露木 貴弘／神奈川
青木 麗子／リコージャパン(株)	谷口 美保／東京・文京
神山 和彦／リコージャパン(株)	樋貝 浩久／山梨
滝下晴太郎／(株)モリサワ	宮澤 徹／長野
事務局 今田	事務局 並木・守田
◎ジャグラコンパクトDX事業②／業態進化委員会	
担当理事 岡 達也／副会長	担当理事 中島 博／副会長
委員長 中村 盟／理事	委員長 黒沢 康憲／理事
副委員長 田治 宏敬／大阪	委員 尾形 文貴／理事
委員 熊谷 健司／秋田	佐藤 隆一／茨城
小林 佳之／東京・文京	高橋 亮太／栃木
水谷 元泰／愛知	岡澤 誠／神奈川
寺崎 薫／コニカミノルタジャパン(株)	露木 貴弘／神奈川
小野寺 徹／富士フイルムビジネスイノベーションジャパン(株)	樋貝 浩久／山梨
河村 浩治／リコージャパン(株)	宮澤 徹／長野
灰谷 文晴／リコージャパン(株)	審査委員 川井 信良／東京・三多摩／自費出版ネットワーク
吉川 政志／(株)SCREEN GP ジャパン	岩根 順子／滋賀／自費出版ネットワーク
加来 淑朗／ハイデルベルグ・ジャパン(株)	事務局 酒井・守田
高橋 雄城／(株)ビジュアル・プロセッシング・ジャパン	◎組織強化事業／サステナブル委員会
谷口 一博／(株)モトヤ	担当理事 熊谷 晴樹／副会長
田中 昭／(株)モトヤ	委員長 松下 忠／理事
事務局 阿部	委員 菅野 潔／東京・城東
◎クロスメディア研究事業／ジャグラコンテスト委員会	
担当理事 池邊 寛／副会長	杉本 浩康／兵庫
委員長 笹岡 誠／理事	事務局 田中
浅野 健一／東京・文京	◎組織強化事業／地協・支部活動支援委員会
楠藤 治／徳島	担当理事 熊谷 晴樹／副会長
専門委員 影山 史枝／DTPschool 講師	委員長 伊東 邦彦／理事
谷 麻雄／DTPschool 講師	事務局 並木
波多江潤子／DTPschool 講師	◎組織強化事業／SPACE-21
樋口 泰行／DTPschool 講師	担当理事兼代表幹事
古山 裕也／第1回優勝者	笹井 靖夫／理事
高山由利子／第4回優勝者	副代表 小澤孝一郎／山梨
事務局 阿部	黒沢 武志／石川
◎クロスメディア研究事業／DTP教室運営委員会	
担当理事 池邊 寛／副会長	田治 宏敬／大阪
委員長 武川 優／理事	安達 睦男／大分
委員 笹岡 誠／理事	幹事 東海林正豊／秋田
事務局 阿部	佐藤 圭一／宮城
◎コンテスト事業／年賀状デザインコンテスト委員会	
担当理事 中島 博／副会長	稲本 創／茨城
委員長 尾形 文貴／理事	松谷 勝広／東京・文京
委員 佐藤 隆一／茨城	亀田 耕平／東京・文京
	鈴木 照幸／愛知
	瀬尾 淳／広島
	三宮 健司／高知

議事録抄録

本村 豪経／福岡	※岡本会長より：今期から DX 委員会に関しては会員の皆様にはオブザーバー参加を認めることになった。多くの人に参加してほしい。オブザーバーには発言を求めないし交通費の支給はしない。
高光 正義／熊本	
池水 孝弘／鹿児島	
オブザーバー 名久井龍夫／岩手	
薬師寺順平／大分	
齋藤 秀勝／東京・港	
熊谷 健司／秋田	
事務局 今田	
◎マスターズクラブ	
会長 吉岡 新／顧問	
副会長 田端 章／宮城	
谷 忠明／東京・三多摩	
橋本 征治／大阪	
幹事 中村 耀／東京・新宿	
尾形 文貴／千葉	
会計 井上富美子／東京・千代田	
監査 沖 敬三	
事務局 田中	
◎日本自費出版文化賞	
NP0 法人日本自費出版ネットワークに運営を委託	
事務局 田中	
◎個人情報保護委員会	
担当理事兼委員長	
樋貝 浩久／理事	
委員 鈴木 将人／理事	
清水 良二／弁護士	
福長 恵子	
／（公社）日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会・常任顧問	
東 吉彦／（一社）日本印刷学会会長	
畑下 洋紀／富士フィルムビジネスイノベーションジャパン(株)	
田中 良平／専務理事	
監査 清水 隆司／東京・千代田	
事務局 並木・今田・守田	
◎プライバシーマーク審査会	
審査会長 清水 良二／弁護士	
専門委員 福長 恵子	
／（公社）日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会・常任顧問	
東 吉彦／（一社）日本印刷学会会長	
畑下 洋紀／富士フィルムビジネスイノベーションジャパン(株)	
業界委員 樋貝 浩久／理事	
鈴木 将人／理事	
田中 良平／専務理事	
事務局 並木・今田・守田	
《検討の経緯》	
質問・意見はなく満場一致で承認した。	
第三号議案 日印産連表彰の件	
きたる 9 月 14 日に開催する「印刷の月」にて日本印刷産業連合会が表彰を行う。ジャグラから以下の方を推薦したい。	
◎印刷功労賞	
→青木 滋氏／東京・新宿	
◎印刷振興賞	
→中島 博氏／群馬	
→竹田 正司氏／滋賀	
《検討の経緯》	
質問・意見はなく満場一致で承認した。	
第四号議案 その他に関する件	
1) 全国大会開催地の件	
令和 5 年 高知大会（四国地協） 6 月 9 ～ 11 日 三翠園	
令和 6 年 広島大会（中国地協） 6 月 22 日	
リーガロイヤルホテル広島	
令和 7 年 東京地協／70 周年	
以降、近畿地協、北陸地協、北海道地協で開催予定。新たな順番は次回の理事会で提示する。	
2) 全国協議会のテーマ	
全国協議会のテーマと内容について検討した。全国協議会は 2 日間にわたって行われるが、今回は二部構成とする。	
一部：ジャグラコンパクト DX 中間報告	
二部：グループディスカッション	
【意見】	
→岡本会長：地協活動支援委員会で情報収集してもらいながら、本部の活動を告知することで魅力ある団体となる。ジャグラ会員以外にもジャグラの活動に魅力を感じてもらい、拡大につなげたい。	
→宮崎理事：支部活性化のアイデアがほしい。	
→中村盟理事：グループディスカッションではなく、全員で輪になって議論してはどうか。	
→渡辺理事：会員拡大より支部活性化のアイデアを聞きたい。人数より中身が大事。	
→岡本会長：第二部のテーマは地協ごとに集まり「地協でどのような活性化をするか」を議論する。ある程度会員拡大の数値目標を出してもらい、地協ごとにまとめる。その後、熊谷副会長、伊東委員長に理事会で地協活動支援委員会の活動日	

標を発表してもらいたい。

→伊東理事：事前に各地協でどのような活動をしているのか調査したい。

→黒沢理事：北陸地協は現状維持で精一杯で将来の話をするのが難しい。

→岡本会長：企業、組織は継続していかなければならない。ジャグラは今後も継続的に発展していく。何も手を打たないわけにはいかない。和歌山は年に1社増強して、8社まで増やした。少しでも良くなる方法を皆で考えたい。ジャグラのDXは業界で注目を浴びている。これをきっかけにジャグラは会員増が見込める。

【結論】

→二部構成で行う。第一部は原田副会長、岡副会長＋DXの4委員長で検討する。

→第二部のグループディスカッションのやり方は熊谷副会長、伊東委員長の意見を聞きながら正副会長会議でまとめる。

3) 日印産連への派遣役員と委員、および他団体委員派遣の件 省略

4) e-learning 機能付きアンケート調査の実施

日印産連では会員各企業のSDGsへの理解度と取り組みの実態を把握し、更に必要とされるツールや情報の提供、及び今後開催を計画しているSDGs講習会での講習内容への反映、並びに日印産連として行うべき施策等を検討する際の基礎資料とすることを目的に行う。

この調査は、Google フォームを利用して作られている。SDGs ポータルサイトに掲載する解説動画「ビジュアル解説『SDGsの導入に向けて』」や、取り組むメリット・効果をまとめたPDF資料等が組み込まれていて、アンケートの回答を行いながらSDGsの基礎的な学習ができるe-learning機能を持たせているため、SDGsの学習につながる。回答期限は6月30日。

5) 産業技術史資料所在調査協力の件

国立科学博物館より、日本の産業技術の発展を示す資料がどこにどのように残されているかを明らかにする「所在調査」の協力依頼が来ている。国立科学博物館から委託を受けた総合マーケティング・ビューローが間に入り機関紙やメルマガを通して調査を実施する。今回はグラフィックサービス業として調査を行い、10年以上経過したハード、ソフトを含め様々な資料の情報を集める。物がどこにあるのかを明らかにする。すでに大阪の会員からガラス活字の情報をもらっている。協力をお願いしたい。

6) 理事会におけるオブザーバー参加について

理事会に理事監事以外がオブザーバー参加する場合について、正副会長会議で検討しルールを明文化した。(以下、要点のみ掲載)

●理事会オブザーバー参加方法

①会長による理事会への招聘

事前に会長より理事会議題の件で、理事以外の方にお話しいただくため理事会に招聘します。招聘方法は、正副会長会議にて会長より説明を受け、理事会日時を指定の上、本人に呼びかけを行います。交通費に関しては本部より支給します。

②地協または支部、個人参加

事前に理事会への出席希望を地協担当理事より、会長（専務理事）に申請いただきます。正副会長会議または会長承認の上、限定的に参加を許可します。理事会参加に係る費用については、地協、支部または個人にてご負担ください。

※注意事項

- ・議題にない意見等を述べる場合、事前に事務局（専務理事）にご報告ください。
- ・オブザーバーの方は、理事会議決権を有しません。承認事項での挙手はお控えください。
- ・議案によって、退席いただく場合がございます。ご了承ください。

7) 来年のジャグラ文化典高知大会 PR

省略

×

木原監事による総括が行われ、以上で全ての議案の審議を終了した。閉めの挨拶は熊谷副会長が行った。

以上

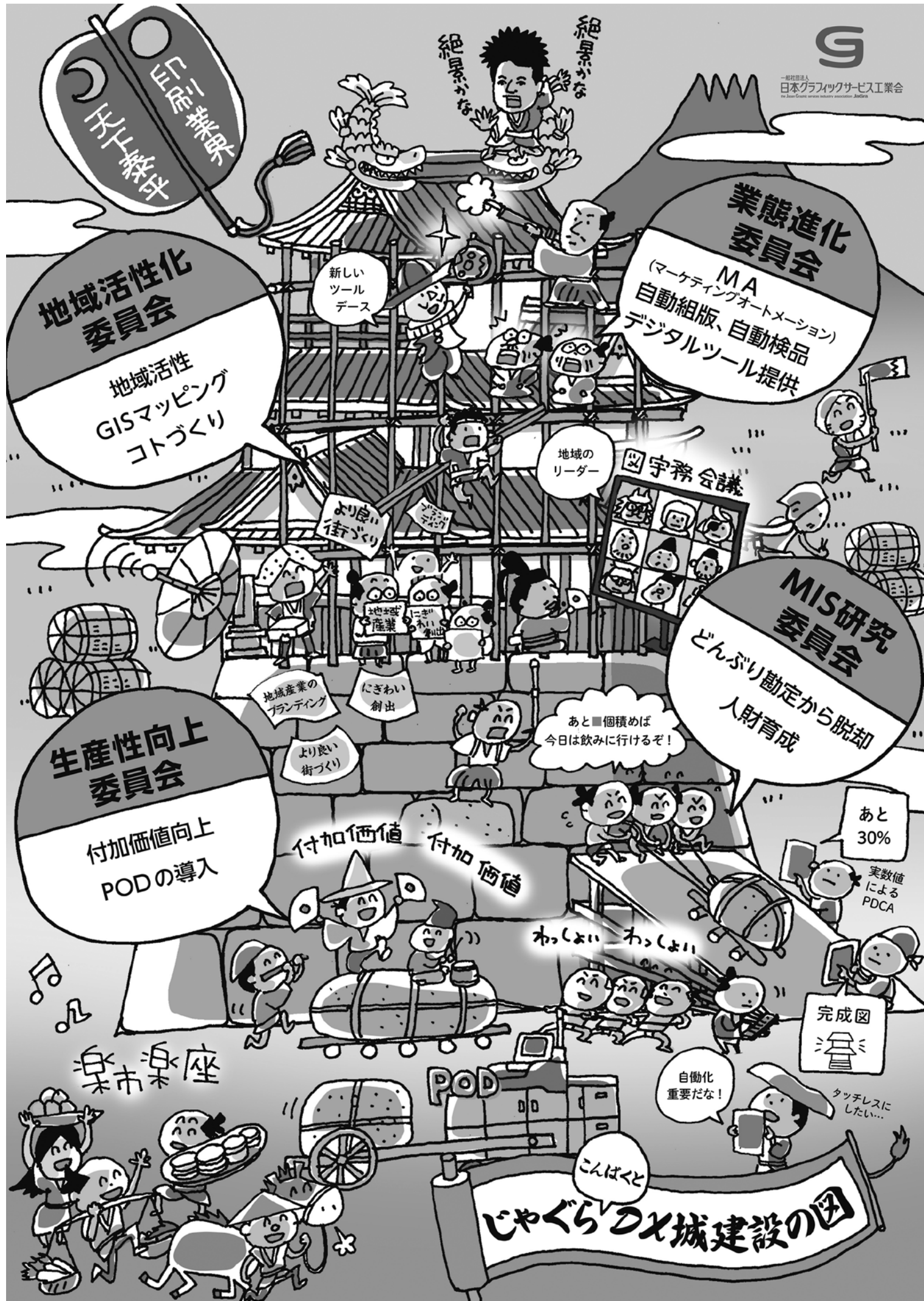
●出席理事・監事（ネット出席含む）

会 長 岡本泰
副 会 長 熊谷晴樹、中島博、原田大輔、神山明彦、岡達也、池邊寛
専務理事 田中良平
理 事 渡辺辰美、伊東邦彦、高橋亮太、尾形文貴、樋貝浩久、齋藤秀勝、鈴木将人、稲満信祐、中村盟、笹井靖夫、笹岡誠、武川優、黒沢康憲、谷川聡、杉本浩康、松下忠、宮崎真、山本康彦、森孝、本村豪経
監 事 菅原正行、木原庸裕
臨 席 四国地協会長・山中克彦

●欠席理事・監事

理 事 中村耀
監 事 前沢寿博

【利害関係はなく、理事の離席はなかった】



DXを味方に。 お手伝いするのは モトヤ。

100th
ありがとうございます
これからも皆様と共に

モトヤは、おかげさまで創業100年。
これからも皆さまと歩み続けるモトヤは、
モノづくりを超えたコトづくりのご提案を続けます。

※詳しくは…



そして、 SDGsの九つのゴールの 実現に協力していきます。



— 2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」への取り組み —

印刷現場の環境改善を考える



ECO no MISTは、
お客様と共に「環境」と「価値」を考える
モトヤの資材ブランド。
消耗品による環境改善を実現します。

※詳しくは…



※詳しくは…



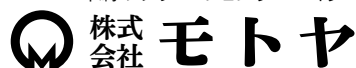
多くの人へ情報やイメージを伝えていく
美しく、効果的に。
社会への負荷も可能な限り抑制していく
サインシステムの枠を超えた、ルーファス。

人に、社会に、ルーファス



内照式ファブリックサイン

印刷のソリューションプロバイダー



大阪 〒542-0081 大阪市中央区南船場1-10-25 ☎(06)6261-1931(代)
東京 〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-5-5 ☎(03)3523-8711(代)
横浜・千葉・名古屋・京都・神戸・姫路・福岡

通信制 JAGAT指定校
DTPエキスパート認証試験対策講座

詳しくは…



入学随時。どこでも、いつでも、繰り返し学習出来ます。
合格実績あるモトヤDTPスクール★合格者累計約700名が運営。
通信制で初めて、唯一の(公社)日本印刷技術協会指定講座。

Horizon Change the focus

iCE Series 誕生

Connected をキーワードに製本工程の自動化を実現します。

iCE Series は、お客様へさらなる高付加価値を提供することを目指した次世代型商品群です。

ユーザーフレンドリーなインターフェースで作業性を向上させ、安定した生産性と自動化を高次元で追求しています。

さらに、ワークフローシステム「iCE LiNK」との連携により、先進的な作業環境を構築できます。

生産性と折り品質が向上

iCE FOLDER 紙折機 AFV-566FKT / AFV-564FKT

ナイフ折り時の最適な給紙間隔をリアルタイムに計測演算し、
最高の処理速度を引き出すなど、ナイフstopperの脱着作業
を含めた様々な設定を自動化し、幅広いアプリケーションに迅速
に対応します。



作業効率と製本品質が向上

iCE BINDER 無線綴じ機 BQ-500

セット替えの高速化により、小ロットや1冊ずつ厚さが異なるパ
リアブル製本時にも高い生産性を実現します。また、ホリゾン独自の
デリバリー機構により、厚い自身のPUR製本においても背に
ゆがみのない高精度な仕上がりを実現します。



高生産性と自動化を追求

iCE TRIMMER 三方断裁機 HT-300

一枚の断裁刃で天地、小口の三辺を断裁します。断裁前と断裁
後の寸法をタッチパネルに入力することで設定が完了し、最高
300サイクル/時で高生産性を実現します。冊子厚さの自動測
定や、断裁角度の微調整など、自動調整機能により、精度の高い
仕上がりを実現します。



ホリゾン・ジャパン株式会社 www.horizon.co.jp

本社 〒101-0031 東京都千代田区東神田2-4-5 東神田堀商ビル5F TEL.03-3863-5361(代) FAX.03-3863-5360

東京支社 〒132-8562 東京都江戸川区松江5丁目10-9 TEL.03-3652-7631(代) FAX.03-3652-8083

京都支社 〒601-8206 京都府京都市南区久世大藪町510 TEL.075-933-3060(代) FAX.075-933-4025

福岡営業所 〒813-0034 福岡県福岡市東区多の津4-12-17 TEL.092-626-8111(代) FAX.092-626-8112

JFPIREPORT

ダイジェスト版

各タイトル横の番号ごとに、WEBページで詳細がご覧いただけます。右記のQRコードよりご確認ください。



【第37回定時総会・理事会】役員改選、北島義斉氏が新会長に就任

6月16日(木)、TKP東京駅大手町カンファレンスセンターおよびオンラインにて、第37回定時総会、理事会を開催いたしました。定時総会では、2021年度の事業報告並びに決算報告、2022年度の事業計画並びに収支予算、役員選任について審議され、それぞれ原案どおり可決されました。



続けて開催された理事会では、「会長・副会長・専務理事・常務理事・常任理事・顧問・相談役選任」が審議され、会長には大日本印刷株式会社の北島義斉氏が新たに就任、新任10名を加えた理事43名と監事3名による新体制をスタートさせました。

詳細はQRコードよりWEBページにて以下の番号よりご参照ください。

【1-1】2021年度決算報告および2022年度事業計画

【1-2】役員一覧

退任の挨拶をする
藤森康彰前会長



新会長に選任された北島義斉新会長

『環境関連法規集(2022年版)』の発行【3】

これまで最新だった2017年版を改定、さらに「法令逆引き表」、「環境関連法規の適用判断」を掲載し、より利用しやすくなるよう工夫しました。※A4判208頁／会員・賛助会員2,000円、一般4,000円(消費税・送料別)

『独占禁止法のポイント』の発行【4】

2019年、印刷事業者26社による独占禁止法に抵触する事案が発覚し、2年半の調査を受けた後、対象各社への排除措置命令および課徴金納付命令が発令されました。日印産連では、再発防止策とその周知徹底策を策定し、その一環として、本書を刊行し会員10団体全会員企業へ配布いたしました。WEBページにて公表しております。

地方創生好事例紹介

じゃぱにうむレビュー【5】

メディア制作を通して地域経済の活性化を支える
笑顔創造カンパニー
青葉印刷株式会社(広島県)

- 印刷会社が自ら仕掛ける就職情報メディア
- 関わる人々に「笑顔」をもたらすメディア戦略

こんなときどうする?!

知的財産アドバイス

連載を続けてまいりました本コーナーは、リニューアルに向けて今号は休載しております。JFPIREPORT10月号より新たに連載を開始する予定ですので、楽しみにお待ちください。過去の連載はHP上でご覧いただけます。【6】



SDGsの導入サポートをスタート

昨年度よりSDGs推進プロジェクトを立ち上げ、10団体所属会員企業のSDGsに対する理解の促進とその導入を支援するための準備を進めてまいりました。

第1フェーズとして、以下の施策を順次実施し、積極的に支援してまいります。



1. SDGsポータルサイトの解説【2】

SDGsをより身近に感じていただけるよう、動画や、SDGsターゲットマッピングリスト、取り組み事例集等、様々なコンテンツをご用意していますのでぜひHPをご覧ください。

2. e-learning機能付きアンケート調査の実施

会員企業の理解度や取り組みの実態を把握し、日印産連が今後サポートを進めていくための施策等を検討する際の基礎資料とすることを目的に行っています。

Googleフォームを利用して作成されており、回答を行いながら基礎的な学習ができるe-learning機能を持たせています。

3. SDGs講習会の開催

用語の整理から、経営に統合していくステップ等までを学習していきます。開催方法等について検討を進め、8月後半より順次開催予定です。

●その他の活動などについてもWEBページに掲載、更新しておりますので、ぜひご覧ください。【7】

印刷用語集

聞きなれない専門用語も多い印刷用語をカテゴリ別や50音で探すことができ、わかりやすく解説しています。

「印刷って、何?」が、楽しくわかる
ぷりんとびあ

印刷産業 Monthly Report

各種統計データなどを基に、印刷業の動向、国内経済動向から得意先市場の動向、及び印刷に関わる資機材業の動向を毎月末に公表しています。

出版物のご案内

印刷会社のみなさんに役立つ情報を掲載した小冊子をご購入いただけます。



TOKYO QUALITY.

すべてのSPコミュニケーションに最良の品質を。



東京リスマチック株式会社

なんでも相談窓口

プリントデスク ☎ 0120-269-132

平日(月~金) 9:00~17:00 E-mail: support@lithmatic.co.jp



Lithmatic
http://www.lithmatic.net

RICOH BUSINESS BOOSTER、始動。

2022年。リコージャパンは、新たな舵を切ります。

私たちは“仕事を創る”、“仕事を回す”、“仕事が見える”の3つの視点から、

印刷事業者のビジネス拡大をさらに支援するための活動

『RICOH BUSINESS BOOSTER』を開始します。

お客様ごとの課題に真摯に向き合い、

時には共創活動を通じて新たな事業を生み出しながら、

それぞれの解決策を導き出していきます。

印刷事業者の“真”のパートナーとして、

前例にとらわれない新たな答えを創りだす。

リコージャパンの、次なる挑戦がはじまります。

SHOWA

ユーザーサポート こそ商品

株式会社ショーワは、謄写版および付属品の販売と謄写印刷業の＜昭和謄写堂＞として、昭和3年に幅弓之助が創業しました。

創業者の幅弓之助は「良いものを売り、売ったものには責任を持つ事」に頑固なまでにこだわり続け、そのこだわりは創業から100年に向けて今なおショーワの社員一人一人にDNAとして脈々と受け継がれています。

長きに渡り、多くの取引先企業様より厚い信頼を寄せて頂けるのも、企業理念にもあります様にユーザーサポートという目に見えない、形のない「商品」だからこそ、付加価値を創造し続け、溢れる情報、市場状況を正確に分析・判断しうる知識とユーザーサイドで常に物事を考える「誠意」が評価して頂けているものと考えています。

今後も常に「ユーザーサポートこそ商品」の企業理念、創業者・幅弓之助の熱い志を胸に社員一同業務につとめていく所存です。

21世紀のグラフィックアーツを共に考えるショーワユーザー会

コラボレーション & リサーチ

SHOWA会

ユーザー会で密に情報交換

年間活動

○研修会 ○工場見学 ○総会・幹事会
○会報・メールマガジンの発行 ○有志グループ活動

問い合わせ、入会お申込みは事務局まで
SHOWA会事務局 TEL.03-3263-6141 FAX.03-3263-6149



株式会社

プリントメディアの総合商社

<http://www.showa-corp.jp/>

作品展大臣賞受賞社に聞く【後編】

本誌 6 月号既報のとおり、令和 3 年度のジャグラ作品展の入賞作品が決定しました。先月号から 2 回にわたって各部門で最高賞の大臣賞を受賞された 4 社にご寄稿いただき、受賞の喜び、作品に対する思い、完成に至るまでの裏話などをご紹介します。



お客様はパンフレットが欲しいわけではない！

大阪大学工学研究科 国際交流推進センター 『**工学部・工学研究科の留学**』

宣伝印刷物部門 経済産業大臣賞受賞

(株)トリス／兵庫 学術広報支援事業部 **渡 辺 勇 生**

印刷をする会社ではなく、印刷もする会社

この度、ジャグラ作品展宣伝印刷物部門にて、栄えある経済産業大臣賞を賜り誠にありがとうございます。弊社としては 2013 年以來の 5 度目となりますが、受賞の度、喜びとともに今後も受賞社として栄誉にたがわない作品づくりをとの思いを強くしています。

弊社は 1934 年（昭和 9）に神戸でガリ版印刷所として創業いたしました。日新堂印刷と称し、きれいな印刷物を迅速にお納めすることを目指し、長年活動してまいりました。1995 年 1 月 17 日の阪神・淡路大震災を契機に、1997 年に社名を改称するとともに経営理念、行動指針を刷新し、「エンドユーザーを起点とした情報を第一に捉え、適切な情報を的確にデザインする“情報加工コンサルタント”を目指す」というコンセプトのもと、ドメインを大きく変換しました。今回の受賞作品も、弊社のコンセプトが十分に発揮されたものであり、その点を評価いただいたものと喜んでおります。

お客様の真の目的は？

受賞作のご依頼先は、大阪大学工学研究科で留学関係の支援を行っている国際交流推進センター様です。この案件は当初、仕様に沿った見積もりを各社が提出し、それをもって依頼先を決定するという国立大学のルールに即したものでした。その競争見積もりの 1 社として弊社にも声がかかり、コロナ禍前の某日、仕様をお聞きするためにキャンパスに伺いました。ご担当者様は、ページ数、用紙、印刷数量などが記された仕様書以外に、大阪大学の本部が発行した「留学コースガイド」やセンター様が独自に作った「工

学部独自留学コースのチラシ」など、多くの資料を用意していらっしゃいました。

今回作成するパンフレットは、4 月のガイダンスで新入学生全員に配布するために、3 月中までに必要としていること、校正回数や修正費用に関しての扱いなど、定番の説明が一通り終わり、「ご質問は？」となりましたので、発行の目的や期待する効果などを尋ねました。

そのような質問をした業者は初めてだったらしく、最初は戸惑われたようですが、「阪大でも留学を希望する学生、興味を持つ学生が減っており困っている」と、なぜこの冊子を必要とするのかを説明していただけました。

「留学先や留学期間、申し込み手順などを羅列しただけの冊子で真の課題は解決できるのか？」「同様の冊子は全学ですでに用意されているのに、さらに独自で発行する意味があるのだろうか？」等々、様々な疑問を抱いたまま社に戻り、クリエイティブスタッフにその疑問を率直に伝えました。

お客様の課題を解決するために

大阪大学においては、大学・部局に留学情報 WEB ページを開設するなど、情報提供は十分に行われていました。それでも留学を希望する学生は減り続けています。そのような現状では、大学の留学コースを紹介するだけの冊子は何の意味も持たないことは明白です。ガイダンスが終わったら、ゴミ箱へ直行となることは目に見えています。そのような冊子を作る（受注する）ために見積もりで競争したくはありません。いかに価値のある、手にした学生のためになる冊子を作るか、という競争がしたいと思いました。

クリエイティブチームはすぐに提案書をまとめました。



受賞作の表紙と本文の一部

単なる留学コースの紹介に留まらず、「留学の種類一覧表」「留学体験談」「部局間交換留学の手続き」「留学中のリアル Voice」「先輩からのアドバイス」「英語の勉強方法」「工・国際交流推進センターの紹介」という工夫を凝らした構成が顧客と作品展審査委員に評価された



受注前ですから、受け取ってもらえない可能性もあります。ただ、お客様に「留学に興味を持たせられなかったら、何も始まらない」このことを伝えたいとの一念でした。数日後、受注が決まりました。

志を高く、よい冊子をお客様と一緒に作り上げる

私たちの勝手な提案に共感いただいた国際交流推進センターの皆様は、すぐに留学経験のある在校生へヒアリングをされました。「視野が広がった」、「考え方が変わった」、「海外にチャレンジする夢ができた」など、留学に行ってよかったという声が多く集まりました。

「体験者の声を、新入生に届ける」ための冊子はどうあるべきか、クリエイターは考えます。「大阪大学工学部に合格した人に支持されるデザインテイストはどのようなものか、留学体験を伝えるためにどのようなコンテンツが良いのか、本当に必要な情報は何か？」、検討する項目は多岐にわたりました。常に大阪大学工学部新入生の視点を意識してデザイン制作を進めました。

在学生へのインタビュー、写真撮影、紙面デザイン。当初の仕様と比べて何倍もの時間と労力がかかりました。仕様書通りなら、お客様の確認の手間も少なく楽に終わっただけです。しかし完成した際のお客様の満足された顔には、負の要素は何もなく、一緒に作り上げた一体感さえ感じら

れました。あとは新入生の反応が楽しみです。一人でも多くの学生が、留学に興味を持ち、留学を希望するという成果につながることを期待し、新入生ガイダンスの日を迎えました。

思わぬ落とし穴

新入生ガイダンスでの反応は上々でした。国際交流推進センターを訪ねる新入生の数も例年より確実に多く、留学コースの概要を紹介したチラシの減るペースも早かったそうです。しかし、新型コロナウイルスによる本格的な渡航制限。留学ができなくなったのです。これにはどんなに良い冊子でも勝てません。

今年（令和 4）の新入生ガイダンスでも、この冊子を増刷し配布していただきました。少しずつですが留学が可能になります。この冊子をきっかけに多くの学生さんが留学を経験し、素晴らしい体験を得られることを願っています。

最後になりましたが、弊社の提案を真剣にご検討いただいた大阪大学工学研究科国際交流推進センターの皆様、冊子を読んでいただいた同学工学部の新入生の皆さん、ジャグラ作品展で審査委員を務められた方々に心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。

『「東京諸島」の特産品アンテナショップの印刷物と企画運営』

開発・開拓部門 厚生労働大臣賞受賞

(株)文伸／東京・三多摩 営業統括 周年事業室室長 武藤 毅

新たな事業領域のビジネスチャンスは突然訪れた

この度、『「東京諸島」の特産品アンテナショップの印刷物と企画運営』がジャグラ作品展の開発・開拓部門で、名誉ある厚生労働大臣賞を賜りまして誠にありがとうございました。弊社の作品を選んでくださいました審査員の皆さま方に心より感謝申し上げます。弊社では日頃より「自ら仕事は創り出すもの」と、社員一丸となって取り組んでおります。その結果が大臣賞受賞というかたちで評価され、担当社員のみならず、社員スタッフ一同大変感激しました。そもそもこの作品は決して、大臣賞の受賞を狙って企画したものでは、ありませんでした。この企画の発端は2019年秋に遡ります。従来より印刷業務の得意先であった東京都商工会連合会様から、東京諸島（伊豆諸島、小笠原諸島の11の有人島の総称）の観光や産業等を支援する冊子制作の企画提案を求められていました。ところがコロナ感染問題が起き、2020年初夏、代案として特産品販売についてのコンペに代わり、これを事業領域拡大のチャンスと捉え、担当者は過去開催していた特産品販売のイベント（物産市）などの内容や課題などを徹底的に調査・ヒアリングを実施しました。

プロジェクトチームはワクワクしながら島事業に取り組んだ

その結果、数日の短期開催やイベントのPR不足などのため、主催者側や島関係者の間にも思うような効果が得られていないという、課題がありました。当社はその課題解決のため、地元の吉祥寺で期間限定ではありますが、1か月間以上の長期開催「東京諸島の特産品アンテナショップ」を提案したところ、受注となりました。企画提案まで一番苦労したのは、アンテナショップの場所（空き物件）探しでした。その結果、吉祥寺の人気商店街の空き物件を運良く賃貸することができました。また物販だけではなく、アフターコロナを意識した観光プロモーション、島の生産者とバイヤー・事業者とのマッチング支援も企画提案内容に織り込んだことなども、受注に繋がったのではないかと思います。

さて、思いもよらずの受注ではありましたが、印刷業者が新たな領域を広げるチャンスと捉え、代表取締役社長（現会長）川井信良の一声で、営業部中心にプロジェクトチームが結成され、チャレンジが始まりました。これが結果的にイベントのノウハウ（会場設営・商品仕入など）を吸収できたことで、営業部も共通の話題で盛り上がり、営業部内のモチベーションアップにも貢献できました。未経験分野ばかりでしたが、店頭、商品仕入・発注、制作、観光、広報などの担当者を決めたことで一体感も生まれました。しかし、今だから話せることですが情けないことに、このプロジェクトチームのメンバーのほとんどが島へ行ったことがない者ばかりで、まずは島のことを知ることから始まりました。「どこにどんな島があるのか?」「何が特産品なのか?」「アクセスはどこから行けば?」という初歩的なことから始まりました。

そこで、東京諸島観光連盟様、東海汽船様、新中央航空様などの東京諸島関係者様から教を乞うかたちで、観光プロモーションにおいて、とても参考になるたくさんの方のアドバイスをいただきました。このことが、次につながる展開で大きな財産になりました。観光のプロモーションとして、単なる観光パンフレットだけに終わらず、動画やイベント体験コーナーなどを企画して、アフターコロナを意識した展開ができました。

地元で60年の実績は無駄ではなかった、運営の体制は着実に整った

アンテナショップ開店に関係するチラシやポスターやパネルや看板制作などは、本業でやっていますので問題はありませんが、仕入や販売、レジなどは未経験分野でした。しかしこれからの印刷業はその先の本来の問題解決まで行うことが求められていると考え、アンテナショップによる収益によってコロナ禍による東京諸島のダメージを少しでも軽減するという課題にチャレンジすることが、新たなビジネスチャンスを創ることになりました。

それでは、具体的にどのように進めて行ったのかをご説明します。まず本業に関連した制作物のことですが、島のイベントをやっていることが一目でわかるようなシンボ



吉祥寺店オープン初日の店前

吉祥寺版チラシ表裏（下）島のシルエットを組み合わせて「島」の字のロゴマークを作成



リックな島のロゴマークが必要とデザイナーにリクエストしました。出来上がったロゴマークはとてもインパクトのあるもので、特に東京諸島の有人の11島が忠実に描かれており、このマークを見たとき、このアンテナショップは成功すること間違いないと実感しました。この島のロゴマークはチラシやポスターやパネルや店舗用看板にすべて活用しました。まさに今回の企画成功の影の功労者と言っても過言ではなかったと思いました。

一番苦労したのは、店舗運営全般です。今まで短期のイベントしか経験がない者ばかりでしたので、店舗販売に関わるノウハウ、例えば商品のバーコード管理などは、地元の企画会社の協力を得て学びました。さらに島酒販売のため酒類販売業免許の取得や塩辛・くさやなど保健所申請が必要な食品を扱うので、食品衛生責任者の資格取得と、アンテナショップ等の地域活性化イベント業務全般も受託できる体制を整えました。

広報宣伝に関しては、地域の印刷業を通して培った繋がりを活用し、チラシやポスターの配布先や地元ケーブルテレビやFM放送、マスメディアへのプレスリリース、各種SNSを使い宣伝するとともに顧客（集客）のリピート化を狙いました。この地元に着した広報戦略は功を奏し、見事にリピート率をアップさせ、連続4回開催したアンテナショップの顧客のリピート化に成功し、販売増へ着実に繋がりました。

1年2か月で4回開催したアンテナショップは回を増すごとに進化した

回を追うごとに、プロジェクトメンバーは新しいアイデアを次々に創り出しました。集客とデータ分析に繋がるアンケート応募型の抽選会、島のロゴ入りグッズ（Tシャツ・エコバック・ノート）、コロナで来島出来ない中、「夏の島をプチ体感」として東海汽船のプロモーションと連携、



昭島モリタウン店のロゴマークボード



酒販免許取得で売場は大盛況
メディアの取材を受ける筆者



昭島モリタウン店 観光コーナー（左）と三宅島ハーバリウム体験（右）



ファミリー向け輪投げイベント、三宅島ハーバリウム体験など次々に新しい企画を打ち出しました。

住みたい街常連の吉祥寺にはじまり、ローカル色の強い中央線東小金井駅近くの物件、西多摩エリアの昭島大型商業施設「モリタウン」の催事スペースなどロケーションの違う場所でそれぞれ戦略を立て、売場づくりやディスプレイ、店舗企画内容なども回を増すごとに進化しました。

「楽しんで、面白がって」ワクワクチャレンジ

印刷業という枠を超えてチャレンジした、アンテナショップの企画・運営でしたが、集客数・売上とも、東京都商工会連合会と島の6商工会（大島町、八丈町、三宅村、新島村、神津島村、小笠原村）から高い評価をいただきました。今回の事業はコロナ禍で観光客が来なくなった東京諸島の支援であり、同じくコロナ禍で売上が伸びない弊社の売上貢献となりましたが、一番大きな収穫は、新たな事業領域を開拓したことだと思いました。吉祥寺店・東小金井店2回・昭島モリタウン店など4店舗の実績としては、購買客数のべ約1万4000人、店頭売上約1200万円（別途委託費1664万円）となりました。

今年8月に創業60周年を迎える文伸としては、印刷・出版事業に加え、東京諸島アンテナショップを基軸にした新たな事業領域の開拓に本腰を入れていきます。

島事業を通して、社員が今までとは違った新しい仕事に対して、楽しんで、面白がって、ワクワクしながらチャレンジすることに期待が膨らみます。コロナ禍で本業の印刷・出版事業の先行きが見えない中で、この島事業は本業を支える新しい事業領域を拡大する可能性に、社員一同さらに期待を膨らませています。

業 界 の 動 き

ジャグラ

7.1 定時総会を開催 新支部長に大橋邦弘さんを選出 宮城県支部

ジャグラ宮城県支部は、7月1日、仙台市の江陽グランドホテルにて令和4年度の定時総会を開催しました。

×

総会では事業決算報告・予算案報告が審議承認されるとともに役員改選が行われ、新支部長に大橋邦弘氏（大橋印刷商会／写真）が選任されました。当日は岡本泰会長にも出席いただき、総会では宮城県支部にける期待を、懇親会ではこれからジャグラが何に注力し、どのような活動をしていくのかなど、熱く語っていただきました。なお、宮城県支部長を14年間務められた熊谷晴樹氏は、今期より本部副会長・東北地協会長として今後もジャグラの発展に尽力して参ります。



大橋新支部長

（報告：大橋邦弘支部長）

ジャグラ

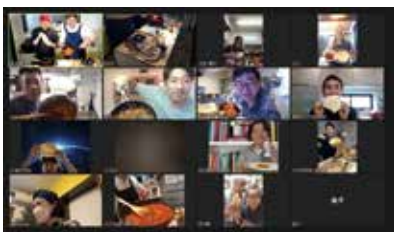
オンライン・ライブ・クッキング&潮干狩り 春・初夏のイベントを開催 東京グラフィックス

東京グラフィックス（ジャグラ東京地協）共済会は、レクリエーション行事「オンライン・ライブ・クッキング」と「潮干狩り& BBQ」を開催しました。

×

5.21 オンライン・ライブ・クッキング

「オンライン・ライブ・クッキング～おうちで一緒に楽しくクッキング」を5月21日（土）午後3時からZOOMオンラインで開催し、15人が参加しました。このイベントは、オンラインで参加者が一緒に料理することで、同じ時間に同じ体験を共有して楽しむという趣旨で、コロナ禍の折、昨年度から始まった新企画。参加者には事前にメニュー・レシピとメインの食材・調味料が宅配便で届けられ、今回はワインのミニボトルも入っていました。今回の



短 信

◎日印産連新会長に北島義斉氏が就任

（一社）日本印刷産業連合会の新会長に北島義斉氏（大日本印刷㈱社長）が就任しました。新役員は以下の通りです。

会 長：北島義斉氏（印刷工業会）

副 会 長：堆誠一郎氏（印刷工業会）、滝澤光正氏（全日本印刷工業組合連合会）、小谷敬二氏（日本フォーム印刷工業連合会）

専務理事：小澤典由氏 常務理事：緒方宏俊氏、倉持徹雄氏

◎岩通 社長に木村彰吾氏が就任

岩崎通信機㈱はこのほど、定時株主総会ならびに取締役会を開催し、代表取締役社長に木村彰吾氏を選任しました。前社長の西戸徹氏は特別顧問に就任しました。

◎FFGS 新社長に山田周一郎氏

富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ㈱の代表取締役社長に山田周一郎氏が就任しました。前社長の辻重紀氏は取締役会長に就任しました。

◎RMGT オフセット印刷機の値上げを発表

リョービMHI グラフィックテクノロジー㈱はこのほど、枚葉

オフセット印刷機をはじめとする製品の値上げを発表しました。枚葉オフセット印刷機械をはじめとする製品の安定供給のため同社は、生産効率の改善や経費等のコスト削減を継続的に実施し、商品価格の維持に努めています。しかしながら、昨年から原材料、資材、原油価格の高騰ならびに物流コストの上昇、また、2月に始まったロシアのウクライナ侵攻を契機とする国内外からの調達品の値上がりや円安によるコストアップも加わり、努力だけで価格を維持することができない状況となったことから、やむを得ず値上げを実施することとなりました。引き続き、生産効率の改善やコスト削減に努めていくとした上で、ユーザーである印刷会社への理解を求めています。

会員の異動

◎【新入会】㈱ウイズプランニング／山口 三分一幸治

〒745-0812 山口県周南市横浜町 16-27
Tel.&Fax. 0834-21-2688 http://www.wizzplanning.com

◎【住所変更】㈱アイコス／大阪

〒570-0032 守口市菊水通1丁目15-5
Tel.06-6993-6500 / Fax.06-6993-6501

業 界 の 動 き

メニューは、「お家で作れる本格スパイスカレーと簡単手作りナン」。市販のカレールーを使用せずに、しかも料理初心者でも簡単に作れるというもの。

参加者は、ZOOM オンラインで山下英作幹事長と田中秀樹常任幹事のデモ（になっていたかどうか？）を見ながらカレー作りを同時に進め、完成後はさながら会食のように皆で味わいました。

6.11 潮干狩り& BBQ

コロナ禍で2年連続中止となった東グラ初夏の恒例行事「潮干狩り& BBQ」を、6月11日、千葉県富津海岸潮干狩り場（BBQは富津公園キャンプ場）にて3年ぶりに開催。会員・従業員・家族など35人が参加しました。関東地方の梅雨入り直後でしたが、雨は降らずに曇天という潮干狩り日和（炎天下の海岸は辛いもの）で、参加者たちは潮が満ちてくる11時過ぎまで、アサリ探しに勤しみました。

お昼ごろからは、城東支部（村井隆支部長）の手配・準備で懇親BBQ大会が行われ、ピザ、タコス、パスタ、とうもろこし、アスパラの豚肉巻き、焼き鳥等々、バラエティーに富んだメニューで皆さん大満足の様子でした。

（報告：東京グラフィックス事務局）



ジャグラ

残紙の工作キットを山形市に寄贈 市から感謝状 中央印刷／山形

山形県支部の中央印刷㈱さんは、6月21日、山形市のゴミ減量推進課に「紙の福袋」を、こども未来課に「大判紙」を寄贈したことを受け、山形市役所で佐藤孝弘山形市市長より、感謝状を授与されました。「紙の福袋」は山形市内の学童施設で、「大判紙」は保育園で活用されるとのことです。

×

本誌でも以前ご紹介しましたが、中央印刷さんが取り組む「3'412（ざんしじゆうに）」は、SDGsの視点に立ち、印刷工程で発生する残紙を再利用できないかという考えから生まれた商品です（<https://zanshi12.thebase.in/>）。「紙の福袋」は、色や形、厚さも異なる紙の詰め合わせで、最大A4の様々な紙が500g程度セットされています。



左から中央印刷・後藤社長、佐藤市長、後藤社長のご息女彩香さん

ジャグラ



7.2 広島県の幹事に全国から28名が参加 講演会&工場見学会が好評！ 青年部 SPACE-21

ジャグラ青年部 SPACE-21は7月2日、広島県廿日市市にて幹事会を開催。全国から幹事のほか、将来の幹事候補者が参加。過去最大となる総勢28名の幹事会となりました。

×

当日は35度を超える猛暑日でしたが、暑さを上回る熱気で全国協議会やプリントネクストに対する方向性について協議しました。

当日は催事として、廿日市市を拠点とするサクラオブルワリー&ディストラリー（以下、サクラオB&D）の工場見学と代表取締役、白井浩一郎様の講演会*を開催しました。サクラオB&D様は「だるま焼酎」「はこさけ一代」などのヒット商品を生み出した企業ですが、酒造業界も印刷関連業と同じく需要減少の悩みを抱えています。斜陽を見据えて経営戦略を立案、社名を変更して遂行していく過程について熱く語っていただきま

したが、あらゆる切り口のユーザー視点に立ったパッケージ企画や、特化した設備を導入する際に注意すべき点などは、参加者に大きく響いたようでした。

また工場では、ジンやウイスキーを蒸留する過程を学ぶなかで、実際の設備・素材のサンプルを見るだけでなく、パネル・動画・遠隔カメラ・プロジェクションマッピングを駆使しており、見学者を飽きさせない作りになっていました。白井社長によると「海外の蒸留所はどこも魅せる蒸留所設計になっています。お酒に興味を持つ人は、作る過程にも興味を持っています」ということで、各種メディアを駆使した大きな投資を決断したとのこと。その効果もあって、最後のお土産コーナーではメンバーのレジ待ち行列ができ、バスの出発が30分遅れるほどでした。業界の動向に対する動き、効果的なメディアの使い方など、グラフィックサービスに携わる者としても実り多き1日と

※本講演の模様はジャグラBBで放映予定です。ご期待ください。

なりました。

工場見学の後はお待ちかねの懇親会です。開催地を代表して松本広島県支部長・宮崎理事も加わり、親睦を深めました。懇親会では、サクラオ B&D の白井社長から進呈いただいた戸河内ウイスキー 8 年もの、弥山スパークリング飲み比べセット、桜尾ジンリミテッドを景品としてゲームを行い、東海林さん、黒沢さん、稲本さんが見事、景品を勝ち取りました。



SPACE-21 幹事会で挨拶する笹井代表（枠内左）と松本広島県支部長（枠内右）



サクラオ B&D・白井氏（枠内）の講演の様子



工場をバックに記念撮影（左）
サクラオ B & D 工場見学の様子（上 3 点）



全国どこからでも受講できる

オンライン指導ご相談受付中

Illustrator・Photoshop・InDesign・Lightroom・Acrobat・
印刷用 PDF・Dreamweaver・ウェブ基礎・ウェブアクセス解析・
HTML・CSS・WordPress・JavaScript・Premiere Pro・
After Effects・映像制作基礎 ほかに 36 講座

ジャグラ本部9F JaGraプロフェッショナルDTP&Webスクール

<https://www.jagra.or.jp/school/>

事務局日誌と 今後の予定

最新情報は HP でご確認ください

7 月の事務局日誌

- 1 日 宮城県支部総会（江陽グランドホテル）→岡本会長、年賀状選考会議（本部）
- 2 日 SPACE-21 幹事会（広島）→事務局
- 6 日 MIS 研究委員会（Web 会議）、ジャグラニュース収録（本部）
- 7 日 プライバシーマーク審査会（本部）
- 8 日 広報委員会（Web 会議）
- 12 日 DTP 教室運営委員会（Web 会議）
- 13 日 ジャグラコンテスト委員会
- 14 日 プライバシーマーク現地審査（山口）
- 20 日 日印産連表彰・選考委員会（日本印刷会館 + Web）→岡本会長、日印産連ステアリング・コミッティ/日印産連専務理事連絡会議→岡本会長・田中専務、ジャグラニュース収録（飯田橋）
- 21 日 プライバシーマーク現地審査（大阪）
- 22 日 プライバシーマーク現地審査（大阪）、地域活性化委員会（Web 会議）、第 10 回ジャグラ年賀状デザインコンテスト入賞作品発表
- 25 日 プライバシーマーク現地審査（愛知）
- 26 日 プライバシーマーク現地審査（愛知）

8 月のスケジュール

- 2 日 広報委員会（Web 会議）、プライバシーマーク現地審査（秋田）
- 3 日 業態進化委員会（Web 会議）、MIS 研究委員会（Web 会議）
- 8 日 SPACE-21 幹事会→事務局
- 10 日 ジャグラニュース収録（飯田橋）
- 19 日 広報委員会（本部 + Web 会議）
- 22 日 生産性向上委員会（Web 会議）、プライバシーマーク現地審査（石川）
- 23 日 プライバシーマーク現地審査（石川）
- 25 日 ジャグラニュース収録（飯田橋）
- 26 日 地域活性化委員会（Web 会議）
- 29 日 正副会長会議（Web 会議）

9 月のスケジュール

- 6 日 東京グラフィックス理事会（本部）→田中専務
- 7 日 日本自費出版文化賞最終選考会（東急 REI）→岡本会長・田中専務
- 12 日 SPACE-21 幹事会→事務局
- 14 日 臨時理事会（本部 + Web 会議）、印刷の月講演会/記念式典/記念懇親会（ホテルニューオータニ本館）→岡本会長ほか
- 22 日 日印産連ステアリング・コミッティ（日本印刷会館 + Web 会議）→岡本会長・田中専務
- 27 日 プライバシーマーク審査会（本部）

事・務・局・便・り

2023 年の年賀状デザインコンテストが発表されたばかりですが、2024 年の干支は辰（龍）です。十二支の中では唯一架空の生き物で、中国では龍は想像上の動物の麒麟、鳳凰、靈亀（想像上のカメ）のなかで一番力がある動物とされています。架空の動物なので、自由な発想で面白い作品が集まることを期待しています。年々出す人が減ってしまう年賀状ですが、盛り上げていきたいです。（K.N）

※「事務局便り」は本部事務局職員が交替で執筆しています

G S No.849
2022
08

月刊『グラフィックサービス』849 号

■発行日 令和 4 年 8 月 10 日（毎月 1 回）
■発行人 岡本 泰
■編集人 本村 豪経
■発行所 一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会 略称ジャグラ
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 7-16
電話 03-3667-2271 ファクス 03-3661-9006
ウェブ <https://www.jagra.or.jp/>



ジャグラは一般財団法人日本情報経済社会推進協会指定のプライバシーマーク指定審査機関です

■編集部宛メール edit@jagra.or.jp

◎企画：ジャグラ広報委員会

担当理事 神山 明彦 愛知・㈱カミヤマ / 副会長
委員長 本村 豪経 福岡・アイメディア㈱ / 理事
委 員 東海林正豊 秋田・㈱東海林印刷
谷山 和也 東京・曹文堂㈱
野口 聡 東京・㈱アクティブ
小澤孝一郎 山梨・㈱オズプリンティング
安達 睦男 大分・㈱舞鶴孔版
瀬尾 淳 広島・㈱広瀬印刷
三宮 健司 高知・㈱三宮印刷
佐藤 愛子 大分・㈱クリエイツ
田中 良平 専務理事
影山 史枝 ㈱スイッチ / 外部委員
藤尾 泰一 ㈱インフォ・ディー / 外部委員

◎原稿・編集・校正

田中 良平 並木 清乃 阿部奈津子
今田 豪 守田 輝夫 酒井 玲子
長島 安雄 / 以上、ジャグラ事務局
藤尾 泰一 / ㈱インフォ・ディー / 広報委員
日経印刷㈱ / 校正のみ

◎渉外 田中 良平 並木 清乃

◎広告 酒井 玲子

◎Web 阿部奈津子

◎動画 今田 豪

◎組版 / デザイン ㈱インフォ・ディー

DTP = Adobe CS6/CC ほか
フォント = モリサワ 0TF / モリサワ BIZ+ ほか



※本誌の一部にユニバーサルデザインフォントを使用しています

◎製版 / 印刷 日経印刷㈱（東京・千代田支部）

RIP = 大日本スクリーン Trueflow
CTP = 富士フィルム XP-1310R
刷 版 = 大日本スクリーン PT-R8800ZX
印刷機 = ハイデルベルグ社 SM102-8P
インキ = DIC

用 紙 = 三菱ニューVマット FSC-MX 菊判 62.5kg
※本誌は FSC 森林認証紙（管理された供給源からの原材料で作られた紙）と LED-UV インキ（リサイクル対応型）を用い、環境に配慮した印刷工場で生産されています。
<https://www.nik-prt.co.jp/>

Copyright 2022 JaGra

禁無断引用

※本誌記載の製品名は一般に各メーカーの登録商標です
原則、TM や®マークは省略しています
※乱丁 / 落丁本はお取り替えいたします

RMGT 970 が あなたの SDGs を アシスト Assist

“誰一人取り残さない”社会の実現を基本理念とし、全世界へ向けての持続可能な開発目標を掲げた SDGs (Sustainable Development Goals)。消費者や企業が、社会や環境面に配慮した商品やサービスを求める傾向が高まる中、印刷会社もそのニーズに応えることが求められてきています。

RMGT 970 モデルは、オペレーターフレンドリーなユーザーインターフェースや作業負担を軽減する自動化 / 省力化機能をはじめ、損紙の削減や電力消費量低減によって省資源 / 省エネルギーに配慮した、人に地球に優しい印刷機です。さらに菊全判ジャストサイズによるコストメリットはもちろん、生産性や印刷物の付加価値を高める各種オプション機能も充実した、経営にも優しい印刷機です。

RMGT 970 モデルは、SDGs に取り組み、サステナブルな成長を目指すあなたの会社を強力にアシストします。



人に優しい

ワンボタン操作で楽々印刷の
スマートアシストプリンティングで人に優しい



地球に優しい

品検・濃度・見当調整をインラインで行い
損紙を減らせる PQS-D で地球に優しい



経営に優しい

アイコンやグラフを使った誰にでも解りやすい
グラフィカルユーザーインターフェースで人に優しい



省電力で NonVOC な
LED-UV で地球に優しい

短納期に対応できる
ワンパス両面印刷で経営に優しい

刷版コスト、消費電力、設置スペースをセーブできる
菊全判ジャストサイズだから経営に優しい



リョービ MHI
グラフィックテクノロジー株式会社